

## 令和7年度 境港市社会教育委員会議

日 時：令和7年7月31日 15時～

場 所：境港市保健相談センター研修室

1. あいさつ 境港市教育長 山本 淳一

2. 研 修 「社会教育委員の役割」

鳥取県教育委員会事務局社会教育課 係長兼社会教育主事 戸板 正哉

3. 報 告

(1) 令和7年度社会教育関係事業概要について

(事業概要、体育施設・文化施設・図書館、年間行事)

(2) 教育委員会の点検・評価について (社会教育関係事業)

4. その他

社会教育委員の情報共有について

令和7年度社会教育関係事業概要について

(款) 10. 教育費

(項) 4. 社会教育費

(目) 1. 社会教育総務費

事業名	説明	明
1. 社会教育管理費 3,518,000 円	社会教育活動の指導・助言を行う社会教育指導員1名の人件費及び社会教育に関する助言を行う15名の社会教育委員にかかる報酬等経費。	
2. 二十歳の集い記念事業 602,000 円	期 日 R8.1.11(日) 会 場 境港市民交流センター 対 象 者 H17.4.2~H18.4.1に生まれた方 (令和二年度中学校卒業者)	
3. 親子読み聞かせ教室運営補助金 516,000 円	市内の読み聞かせ団体で構成する読み聞かせ団体連絡協議会が「境港市民図書館・子育て支援センターひまわり」で開催する読み聞かせ教室の経費を補助する。	
4. 青少年育成境港市民会議補助金 341,000 円	学校教育及び社会教育関係者等で構成される青少年育成境港市民会議の活動を補助し、健全な青少年の育成を推進する。	
5. 青少年育成センター管理費 3,933,000 円	青少年育成センター職員の人件費、青少年育成センター運営協議会委員報酬及び維持管理等経費。	
6. 地域学校協働推進事業 7,903,000 円	中学校区にコミュニティ・スクール(学校運営協議会)を導入し、地域とともにある学校づくりを進める。また、地域学校協働本部を立ち上げ、地域住民及び関係諸団体などが学校と連携・協働し地域づくりに貢献することを目指す。統括コーディネーター及び各中学校区に配置される地域学校コーディネーターの人件費等の経費。	
7. 次世代鑑賞者育成事業補助金 200,000 円	未就学児を対象とした作品鑑賞、創造体験や公演鑑賞の機会を提供する団体の活動(アートスタート)を支援する。	
8. 境港市文化協会補助事業 500,000 円	境港市文化協会加盟団体が実施する自主事業、加盟団体が合同で実施する「境港文化のつどい」を補助し、市民の文化活動を振興する。	
9. 文化振興事業 1,519,000 円	市民の文化活動振興を目的として、境港市ピアノコンクールの開催、シンフォニー少年少女合唱団の運営等、各種文化事業を実施する。	
10. 文化財保護事業 952,000 円	文化財保護審議会を開催して文化財の保存・活用に向けた協議を行うほか、文化財の周知事業として、文化財巡りの開催や、パンフレット「境港市の誇る先人たち」(中学2年生対象)の配布を行う。 令和6年度からは、老朽化した文化財説明看板を年次的に修繕する。 また、「周知の埋蔵文化財包蔵地内」での開発計画(建築、土木工事	

	等)が生じた場合に早急に対応できるよう、試掘調査に係る経費を予算化している。
11. 文化財保存・保護事業補助金 1,557,000 円	指定文化財の保存・継承を図るため、指定文化財である庄司家住宅・庄司家庭園・日御崎神社・トンド・弓浜緋の保存・継承へ向けた取り組みを支援する。 (補助内容) ・庄司家住宅管理事業(除草・剪定、消防設備点検) ・庄司家庭園管理事業(除草・剪定) ・庄司家庭園修繕事業(東屋敷門など) ・弓浜緋保存会による保存・継承事業 ・日御崎神社管理事業(消防設備点検) ・日御崎神社修繕事業(回廊、外堀など) ・トンド保存修理事業(清芝/太鼓修繕)
12. 市美術展覧会事業 896,000 円	市の美術・文化の振興を図るため、絵画、工芸、彫刻、書道、写真、デザインの6部門に市民から美術品を募集し、優れた作品を展示する。

(款) 10. 教育費

(項) 4. 社会教育費

(目) 2. 公民館費

事業名	説	明
1. 公民館管理費 105,441,000 円	公民館職員の人件費及び維持管理にかかる経費、公民館運営審議会委員の報酬等経費。	
2. 公民館事業振興費 1,162,000 円	市民のニーズに即した社会教育を実施するために行う公民館活動にかかる経費。 ・公民館講座、社会教育講座	
3. 地区公民館総合文化祭補助金 532,000 円	日頃の公民館活動の成果を発表・展示を行い、地域住民の交流を図ることを目的とする各地区の公民館まつりの経費へ補助する。	
4. 公民館活動研究会集会補助金 100,000 円	公民館活動、生涯学習の振興を図るために行う活動研究会の経費へ補助する。	
5. 中浜公民館集会所改修事業 26,708,000 円	中浜公民館集会所の外壁等の改修工事を行う。	
6. 公民館空調改修事業 194,942,000 円	公民館(渡公民館、外江公民館、余子公民館、中浜公民館)の空調改修工事を行う。	

## (款) 10. 教育費

## (項) 4. 社会教育費

## (目) 3. 図書館費

事業名	説明
1. 図書館管理費 70,812,000 円	市民図書館職員の人件費及び維持管理にかかる経費、新書の購入費等経費。
2. 読書活動推進大会 開催事業補助金 200,000 円	読書活動推進大会を開催するための経費を補助する。 R7.12.13 第21回境港市読書まつり開催 場所 境港市民交流センター
3. 地域で交流し学び あう図書館学びの 講座事業 148,000 円	これからの図書館の在り方を市民と共有・確認するためのイベントを開催する。
4. ビジネス支援 サービス推進事業 701,000 円	市内で働く人や企業、市役所業務を支援するためビジネスに関する資料を充実させ情報提供機能を強化する。
5. まちまるごと図書館 事業 506,000 円	日常的に図書館へ来館が難しい高齢者、子育て世代の方、障がい者の方へより近くへ本を届けるため、図書館分館への本の充実、移動図書館車を配備する。
6. 図書館雑誌 購入事業 1,182,000 円	図書館の雑誌を充実させることで、市民の生活や仕事に役立つ情報を充実させる。
7. 読書バリアフリー 推進事業 1,308,000 円	読書バリアフリー法の趣旨に添い、全ての人が読書を楽しめる環境づくりを整備する。
8. 第3次境港市子どもの 読書活動推進計画策定事業 45,000 円	子どもの読書活動の推進に関する施策の総合的かつ計画的な推進を図るための基本的方針を示すもの。

## (款) 10. 教育費

## (項) 4. 社会教育費

## (目) 4. 市史編さん費

事業名	説明
1. 市史編さん事業 6,394,000 円	市史に関する資料や記録を収集・編集し、市史などを発行することを目的とし、市史編さんにかかる経費及び会計年度任用職員の人件費

(款) 10. 教育費

(項) 4. 社会教育費

(目) 5. 学習等供用施設管理費

事業名	説	明
1. 学習等供用施設等管理費 10,923,000 円	学習等供用施設3館（なぎさ会館、しおさい会館、しらぎく会館）の管理委託料及び維持管理等にかかる経費。	

(款) 10. 教育費

(項) 4. 社会教育費

(目) 6. 海とくらしの史料館管理費

事業名	説	明
1. 海とくらしの史料館管理費 18,127,000 円	海とくらしの史料館の運営、管理に係る経費。	
2. 海とくらしの史料館改修事業 1,265,000 円	施設の長寿命化と展示リニューアル改修を行う。 (令和7年度は展示リニューアル基本構想を策定する。)	

(款) 10. 教育費

(項) 4. 社会教育費

(目) 7. 文化ホール管理費

事業名	説	明
1. 文化ホール管理費 33,661,000 円	文化ホールの運営、管理に係る経費。	
2. 文化ホール下水道接続事業 1,700,000 円	文化ホールの下水道接続工事に係る実施設計を行う。	

(款) 10. 教育費

(項) 4. 社会教育費

(目) 8. 市民交流センター管理費

事業名	説	明
1. 市民交流センター管理費 96,943,000 円	市民交流センターの運営、管理に係る経費。	
2. みなとテラス学港 155,000 円	交流センターの基本理念である「市民が集い、安心できる、交流と防災の拠点づくり～みんなが集まる広場のような複合施設～」を実現するため、市民の利活用を促す事業を実施する。	

(款) 10. 教育費

(項) 5. 保健体育費

(目) 1. 保健体育総務費

事業名	説	明
1. 生涯スポーツ 振興費 609,000 円	生涯スポーツを普及する指導者としての役割を担うスポーツ推進委員を各地区で委嘱する。	
2. 地区体育・ スポーツ 振興事業補助金 770,000 円	各地区が実施するスポーツ活動（市民運動会・各種大会等）を支援することにより、市民のスポーツへの参加を促進する。	
3. 境港市 スポーツ協会 育成補助金 986,000 円	境港市スポーツ協会に加盟する団体が実施する境港市民総合体育大会やスポーツ教室の開催を支援する。	
4. 県民スポーツ・ レクリエーション 祭参加補助金 145,000 円	県民スポーツ・レクリエーション祭に参加する小学生を対象に、交通費の補助を行う。	
5. Sun-inビーチ バレー大会 開催補助金 665,000 円	全国ビーチバレー協会公認のビーチバレー大会の開催事業費に対する補助。	

(款) 10. 教育費

(項) 5. 保健体育費

(目) 2. 体育施設管理費

事業名	説	明
1. 体育施設管理費 81,034,000 円	体育施設の管理、運営に係る経費。	
2. 市民テニス場 改修事業 99,427,000 円	経年劣化したテニスコートやフェンスの改修工事を行う。 【主な改修内容】 ・第5、6コートの全面張替え ・第1～4コートフェンスの全面改修 ・コート外の舗装・側溝整備	
3. 竜ヶ山陸上競技場 改修事業 99,831,000 円	竜ヶ山陸上競技場の老朽箇所の改修及びトイレの洋式化を行う。 【主な改修内容】 ・外周フェンスの全面改修 ・観客スタンドのベンチ補修 ・管理棟、器具庫の外壁、建具改修 ・トイレの洋式化	

<p>4. 市民体育館及び 第2市民体育館 下水道接続事業 2,776,000円</p>	<p>市民体育館及び第2市民体育館の下水道工事、給水埋設配管の更新を行う（令和7年度は実施設計）。</p>
<p>5. 市民温水プール 下水道接続事業 3,121,000円</p>	<p>市民温水プールの下水道接続工事を行う（令和7年度は実施設計）。</p>
<p>6. 体育施設夜間照明 改修事業 3,260,000円</p>	<p>屋外体育施設の夜間照明をLED化するため、竜ヶ山球場の支柱等劣化調査及びスポーツ広場と陸上競技場の実施設計を行う。</p>

令和7年度 境港市 生涯学習課 関連行事一覧

令和7年7月作成

月	生涯学習係			文化体育係				
	社会教育関係	青少年教育	公民館	図書館	文化関係/文化ホール	海とくらしの史料館	市民交流センター	社会体育（スポーツ）関係
4月		高校生あいさつ・交通マナー運動		トークショー～自衛隊～（4/12） 「玉栄丸の爆破事故」から80年（4/20） 子ども読書週間		【指】マンボウ祭（～5月）		【市】境港市スポーツ少年団団長会
5月			鳥取県公民館連合会総会	春の工作教室（5/17） 野外コンサート（5/18） 伯州綿種蒔き	【指】シンフォニーdeマルシェ 【指】まりまりのぐちジョイントコンサート	【指】千物ナイト	【指】ワンコインシネマ	【市】境港市スポーツ少年団総会
6月	鳥取県社会教育委員連絡協議会 第1回理事会及び総会			図書館学びの講座①（6/22） 大人の食育「まぐろ食べらいや！」		キャンドルナイトIN境港 （キャンドルナイトIN境港実行委員会）	【指】グレープビッグスマイル（お笑い） 【市】美術展覧会（～7月）	【市】ポッチャ大会 （市スポーツ推進委員協議会主催） 【指】境港市スポーツ協会指導者研修会 中国地区スポーツ推進委員研究大会
7月	生涯学習実践道場（七夕学校） 境港市地域学校協働本部 第1回運営委員会 フィールドスタディキャンプ（7/23～7/24） 第1回境港市社会教育委員会議（7/31）	青少年育成センター運営協議会（7/11） 青少年育成境港市民会議（7/11） 青少年育成境港市民会議（7/24）	生涯学習実践道場（七夕学校7/11）	3周年記念イベント「娘からみた 父水木しげる」（7/13） 図書館学びの講座②「メダカ教室」（7/24） 「夏休みリサイクル工作教室」（7/26）	【指】映画上映「奇跡のりんご」（「さかい夢の浜」との連携事業） 【指】国際交流「のど自慢大会」（水産振興協会との連携事業） 【市】ピアノコンクール	【指】気象衛星と天気（～9月）	【指】演劇「給食番長」（境港親と子どもの劇場との連携事業）	生涯学習実践道場（七夕学校） いきいき浜っ子祭 ふれあいスポーツフェスティバル
8月	二十歳の集い実行委員会（第1回） だいせん青春サミット		境港市公民館活動研究集会（8/30）	図書館学びの講座③（8/3） 「リサイクルとわたしたち」 図書館学びの講座④「怪談会」（8/10、17） こども司書体験講座 図書館学びの講座⑤（8/16、17） 「機織り体験教室」		【指】魚の絵コンテスト（～10月）	【指】影絵劇 音楽物語「スイミー」 【指】演劇「はらべこおむしショー」	
9月	全県社会教育関係者研修会	「少年の主張」鳥取県大会（9/17米子） 高校生あいさつ・交通マナー運動						【市】境港市スポーツ推進委員研修会
10月	とっとり県民カレッジ講座 二十歳の集い実行委員会（第2回）		公民館祭（境10/18、上道10/18、19） 公民館祭（渡10/25、26） （外江、余子、中浜、誠道10/26）	図書館学びの講座⑥トーク 図書館学びの講座⑦トーク ハロウィンイベント 読書週間	【指】野外ライブコンサート 【指】湯浅いづみヴァイオリンコンサート（境港音楽友の会「響」連携事業）			
11月	鳥取県社会教育振興大会 第47回中国・四国地区社会教育研究大会（山口） 地域学校協働推進フォーラム（11/29）	境港市青少年意見発表会 青少年育成鳥取県民大会（11/9三朝） 西部地区ブロック研修会（江府町）		図書館学びの講座⑧トーク 手話のおはなし会 図書館学びの講座⑨大人の食育「カニ」 図書館協議会 バルーンアート教室	【指】境港市民音楽祭	【指】玉栄丸爆発事故回顧展（～12月） てぬぐいひらひら（市農政課）	【指】境港市民音楽祭	鳥取県高校駅伝 鳥取県スポーツ推進委員研究大会
12月				読書祭り（12/13） クリスマスイベント 冬の工作教室「クリスマスツリー」			境港文化のつどい（文化協会主催） 【指】舞台芸術作品上映会	
1月	境港市二十歳の集い（1/11）			図書館学びの講座⑩トーク		【指】松本英三版画展		
2月		境港市青少年育成研修会		図書館学びの講座⑪トーク		【指】松本英三版画展		【指】境港市スポーツ協会表彰式 【市】ポッチャ大会 （市スポーツ推進委員協議会主催）
3月	境港市地域学校協働本部 第2回運営委員会 境港市社会教育委員会議				【市】シンフォニー合唱団定期演奏会 & ビデオコンクール受賞者コンサート	【指】ひな人形展	【指】トトト2026	
備考		「家庭の日」絵画作品募集 防犯パトロール（各地区）	公民館・社会教育講座（各館） 公民館運営審議会（各館・毎月）	絵本の読み聞かせ 移動図書館車 英語多読教室 枕草子～清少納言と楽しく語ろう～	【市委託】サロンコンサート（10回） 【指】ムービー・シアター（2回） 【指】アナログ・レコード鑑賞会（10回）	【指】橋本興家版画展（随時）	【指】市民カレッジ（3回） 【指】境港おもちゃ病院（毎月1回） 【指】Skywell77体験会（随時） 【指】学生向け自習スペースの開放（テスト期間等：会議室やロビー等） 【市・指】連絡調整会（毎月1回）	【市】境港市スポーツ推進委員協議会定例会（偶数月）

【目標3：社会教育の充実】

事業名	二十歳の集い記念事業	担当課	生涯学習課
事業の目的	<ul style="list-style-type: none"> <li>二十歳を迎えた若者が大人として自立する意識を持つことを目的として式典を開催し祝福する。</li> </ul>		
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>日時 令和7年1月12日（日）午後1時30分</li> <li>場所 境港市民交流センター みなとテラス</li> <li>内容               <ol style="list-style-type: none"> <li>境港市の歌紹介 シンフォニー少年少女合唱団</li> <li>主催者式辞 境港市長 伊達憲太郎</li> <li>来賓紹介</li> <li>代表謝辞 境港第二中学校卒業生 松本 泰斗</li> <li>アトラクション                   <ul style="list-style-type: none"> <li>○さかいみなとウィンドアンサンブル 境港市民合唱団</li> <li>○ビデオメッセージ</li> </ul> </li> </ol> </li> </ul>		
実施状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>令和6年度参加者 対象者345人 参加者232人 参加率67.3% (令和5年度参加者 対象者344人 参加者235人) (参加率68.3%)</li> <li>民法改正に伴い、令和4年より、成人式の名称を「境港市二十歳の集い」に変更。</li> <li>令和3年度より、実行委員会方式を採用。式典内容（アトラクション）・記念品決定・当日の受付、式典の司会を実行委員（7名）が行った。</li> </ul>		
予算額	592千円		
成果・効果	<ul style="list-style-type: none"> <li>二十歳を迎えた若者が一堂に会し、厳かに式典を挙行できたことで、大人としての自立意識を高めるきっかけとなった。</li> <li>新たな文化と交流の拠点である境港市民交流センター（みなとテラス）での開催、市内中学校の校歌や思い出の曲を演奏したアトラクション、仲間、恩師との再会などがふるさと境港への思いを育む契機となった。</li> <li>実行委員の7名が中心となって、企画及び運営を進めた。小学校時代の交流事業から親交を深めていた委員もあり、校区を超えたつながりが、スムーズな運営につながった。</li> </ul>		
評価	○	概ね順調	
課題・問題点	<ul style="list-style-type: none"> <li>若者世代を対象とした事業、各地域での活動と二十歳の集い実行委員形式を関連させた包括的な社会教育事業の展開が課題。</li> </ul>		
検討事項	<ul style="list-style-type: none"> <li>若者世代の育成</li> </ul>		

※学識経験者による指摘・助言

- ・式典の内容は申し分ないと思います。特に境港市の各種団体によるアトラクションは、今後とも続けていただきたい。
- ・7名の若い力が実行委員の中心となり企画・運営を進められたことは、今後につながる方式と考えます。友が友を呼び大きく羽ばたいていただきたい。
- ・若者世代の育成については、数年後を見据えて各中学校区で実践しているコミュニティスクールを通して中学生・高校生との意見交換等を実施されたらよいと考えます。

【目標3：社会教育の充実】

事業名	読書活動推進大会開催事業	担当課	生涯学習課
事業の目的	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ブックスタートに始まり、「朝読」、「ファミリー読書」というように、赤ちゃんから大人まで生涯を通じた読書活動の推進を図る。</li> <li>・「読書まつり」を開催し、読書の楽しさ・大切さを伝える。</li> </ul>		
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>・読み聞かせ団体等による読み聞かせ、読書に関する展示、その年々のテーマに沿った講演会等を開催し、様々な形で読書活動を市民に周知し生涯読書の推進を図る。</li> </ul>		
実施状況	<p>12月14日（土）10時～ 境港市民交流センター（みなとテラス）を会場に、「赤ちゃんから大人まで本でたのしいひとときを」をテーマに、イベント形式で開催。今大会が第20回の記念大会となった。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・学校図書館 学習展示</li> <li>・講演「絵本と鳥の巣のふしぎ」 鈴木まもる氏</li> <li>・「絵本と音楽」～クリスマスのお楽しみ～ブルーバード</li> <li>・楽しいわらべ歌と絵本の読み聞かせ</li> <li>・「ビー玉万華鏡を作ろう」米子ものづくり道場 三代光さん</li> <li>・「手話で絵本を楽しもう」～みんなちがってみんないい～境港総合技術高等学校&amp;西部ろうあ仲間サロン会</li> <li>・演劇「村田さん」境高校演劇部</li> <li>・一箱本屋さん</li> <li>・移動図書館車展示会</li> <li>・おススメ本、境高校写真部の写真展示</li> <li>・読書まつりクイズラリー</li> </ul> <p>延べ 1,038人が参加（イベントごとの参加者合計）</p>		
予算額	287千円		
成果・効果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・多様な参加者を想定した催し物の成果として、赤ちゃんから大人まで幅広い人達が楽しむイベントとなった。</li> <li>・図書館と一体となった境港市民交流センターは、人々が気軽に集い、賑わいあふれる場所としての機能を果たした。</li> <li>・鈴木氏の子ども達を巻き込んだ語り、定員を増加したモノづくり道場など体験型のイベントに親子で参加する姿が目立った。</li> </ul>		
評価	◎ 順調		
課題・問題点	<ul style="list-style-type: none"> <li>・イベント内容の改善は、継続的課題。対象が幅広くなるほど、内容、会場配置、時間帯などの工夫が必要である。</li> <li>・第20回の記念大会を終え、今後のイベントの在り方や規模などを検討していく必要がある。</li> </ul>		
検討事項	<ul style="list-style-type: none"> <li>・イベントの内容、開催時期の検討</li> </ul>		

※学識経験者による指摘・助言

- ・秋に行われる読書週間ごろに開催されればよいと考えます。
- ・イベント内容については、今回成果があったモノ作りなどの体験型で、親子で参加される催しなどを実行されたらよいと考えます。
- ・図書館を応援されている市民団体、小中学校の学校図書館職員の皆さんとの連携を密にして企画実行されたらよいと考えます。

【目標4：体育・文化の振興】

事業名	市民交流センター管理運営事業	担当課	生涯学習課
事業の目的	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ホールや会議室、図書館、防災拠点施設など多彩な機能を備える複合施設、「市民交流センター」の管理運営を行う。</li> </ul>		
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>・施設の維持管理及び運営については、指定管理者が行う。 指定管理者：きさらぎ・さんびる共同企業体 指定管理期間：令和4年4月1日～令和7年3月31日（3年間）</li> <li>・複合施設としての機能間連携を図るため、施設入居団体の連絡調整会を定期的を開催する。</li> <li>・施設の管理運営に関して、外部からの意見を伺うため、運営協議会を年1回開催する。</li> </ul>		
実施状況	<p>①施設の利用状況（令和6年度：開館日数 359日） （利用件数／稼働日数／稼働率※）稼働率＝利用日数／開館日数</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・市民ホール（113件／174日／48%）</li> <li>・大会議室（257件／236日／66%）</li> <li>・中会議室（285件／315日／88%）</li> <li>・リハーサル室兼小会議室（908件／359日／100%）</li> <li>・和室（285件／239日／67%）</li> </ul> <p>〔参考〕全国公共ホール平均稼働率（市10万人未満）：46.1% 「令和5年度 劇場・音楽堂等の活動状況に関する調査報告書（公益社団法人 全国公立文化施設協会）」より</p> <p>②主なイベント</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・9/14 ふれあいコンサート（西部航空音楽隊）</li> <li>・9/29 さかいみなと消防・防災フェア</li> <li>・12/7～8,12/21～22 境港市民音楽祭</li> <li>・影絵劇、境港おもちゃ病院（毎月第3土曜日）、スタインウェイピアノ体験会（16日）、ワンコインシネマ（4回）、ピアノコンサート、マルシェ など。</li> </ul> <p>③カフェの運営（チャレンジショップの開始）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・7/5～10/31 ドリンク、デザート、軽食の販売</li> <li>・11/1～ 自家焙煎コーヒー、ジュース、お菓子の販売</li> </ul> <p>④連絡調整会の開催 【内容】施設の管理運営における情報共有、課題検討等 【構成】生涯学習課、防災危機管理課、市民図書館、指定管理者 【開催日】毎月1回</p> <p>⑤運営協議会の開催 【内容】施設の管理運営に関して外部の方からご意見を伺う 【委員数】15人 （構成）文化関係団体、図書館関係団体、防災関係団体、福祉団体、</p>		

	青年団体、自治会、学校・保育園、学識経験者、公募 【開催日】令和7年2月17日（月）
予 算 額	98,071 千円
成果・効果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・おもちゃドクターの養成を経て、令和6年度から「境港おもちゃ病院」を開院し、毎月30～40人の親子連れが壊れたおもちゃを持って訪れ、新たな賑わいが生まれた。</li> <li>・カフェの運営を、地元で活動している人を対象としたチャレンジショップ形式にしたことで、新たな交流の場となった。</li> <li>・連絡調整会を毎月開催することにより、複合施設として、情報共有や課題検討を密に行うことができた。</li> <li>・運営協議会では、様々な立場の方から、管理運営に関する貴重なご意見をいただいた。</li> </ul>
評 価	○ 概ね順調
課題・問題点	<ul style="list-style-type: none"> <li>・夏季休業中の中学生の問題行動により、来館者にご迷惑をおかけする事案が発生したが、注意喚起を行うとともに、防犯カメラを設置するなどの対策を講じた。今後も、引き続き、安全で、誰もが安心して快適に過ごせる施設を目指し、指定管理者と市で連携して適切な管理運営に努める。</li> </ul>
検 討 事 項	

※学識経験者による指摘・助言

- ・境港市のランドマークである市民交流センターの稼働率が全国平均と比べ高い中でも、さらに新しい企画を次々と推進されておられることが素晴らしいと思います。
- ・安全安心の拠点として、毎月開催される連絡調整会においては、引き続き、情報共有や課題解決を率先して実施していただければよいと考えます。

【目標4：体育・文化の振興】

事業名	第36回全国健康福祉祭とっとり大会 「ねんりんピックはばたけ鳥取2024」 (ソフトバレーボール交流大会)	担当課	生涯学習課
事業の目的	・60歳以上の方を中心とする国民の健康保持・増進、社会参加、生きがいの高揚等を図り、ふれあいと活力ある長寿社会の形成に寄与する。		
事業概要	・令和6年10月19日～22日の4日間、鳥取県内全19市町村で29種目の交流大会が開催される。 ・境港市では「eスポーツ」(長寿社会課担当)と「ソフトバレーボール」(生涯学習課担当)の交流大会を実施する。		
実施状況	<p>【ソフトバレーボール交流大会】</p> <p>全国から64チーム452人の選手・監督が参加した。</p> <p>・10/19 代表者会議(境港商工会議所 大会議室) 開始式(境港市民交流センター 市民ホール) ※eスポーツと合同開催</p> <p>・10/20 交流大会「予選リーグ」(境港市民体育館)</p> <p>・10/21 交流大会「決勝リーグ」、表彰式(境港市民体育館)</p> <p>【歓迎ふるまい】</p> <p>・10/20 カニ汁(400食) ※境港ベニガニ有志の会協力</p> <p>・10/21 いわしのつみれ汁(400食) ※境港市食生活改善推進委員会協力</p> <p>【歓迎装飾】</p> <p>・市内小中学校の児童生徒がデザインした参加チームごとの応援横断幕(64枚)を会場内に設置</p> <p>・市内小学校の児童が苗植えし、応援メッセージを添えた歓迎プラントナー(23基)を会場敷地内に設置</p> <p>【その他】</p> <p>健康づくりブース(フレイルチェック体験、フレイル予防運動実践、簡身体力測定、健康チェック)、売店、スポーツドリンクの無料提供、市内観光用無料シャトルバスの運行 ほか。</p>		
予算額	境港市実行委員会の予算(※eスポーツ含む) 51,118千円(うち、市の負担金19,553千円)		
成果・効果	<p>・カニ汁やいわしのつみれ汁のふるまいについては、参加者の皆さんから大変ご好評をいただき、境港市にPRにつながった。</p> <p>・市内の児童生徒がデザインした応援横断幕については、参加チームの皆さんが大変喜んで持ち帰られた。</p> <p>・交流大会全体を通して、大きな事故や怪我もなく、参加者が幅広</p>		

	く交流できた大会となった。	
評 価	◎	順調
課題・問題点	本大会を記念し、令和7年度以降も「因伯ねんりんピック」（一部種目のみ）として、継承されることとなった。引き続き、鳥取県内の60歳以上の方がスポーツや文化活動を通して、積極的な仲間づくり、健康と生きがいづくりを促進し、活かに満ちた明るい長寿社会を目指す。	
検討事項		

※学識経験者による指摘・助言

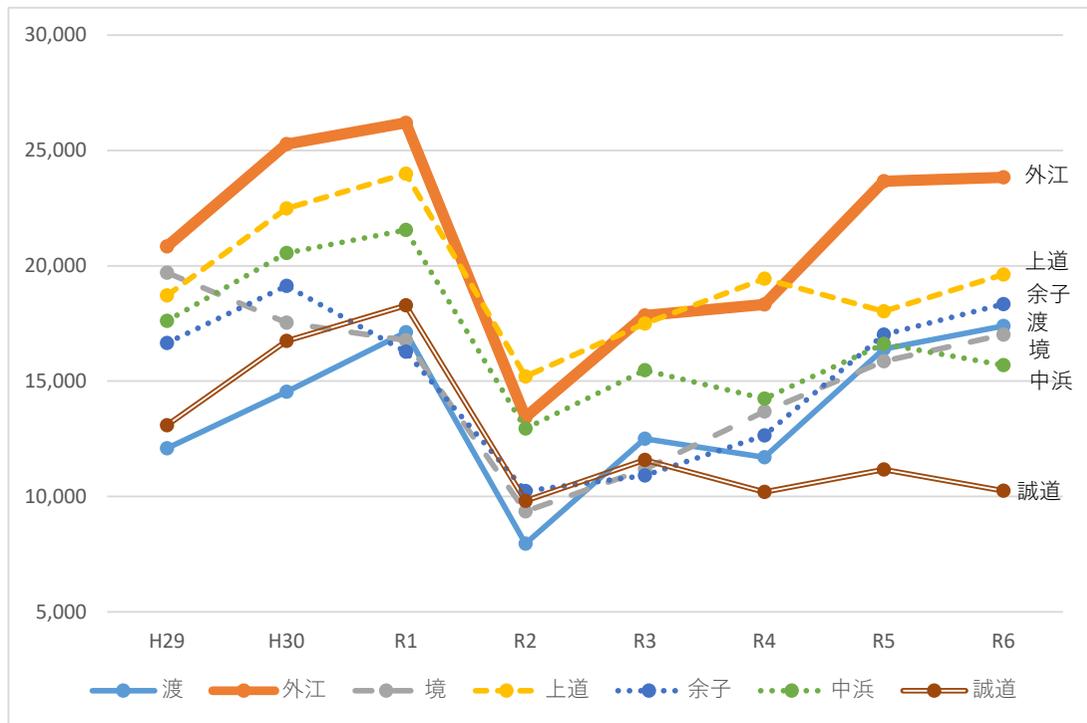
- ・ねんりんピックが開催されたことで、地域の60歳以上の皆さんが、よりスポーツや文化活動を楽しみ、健康と生きがいづくりに邁進されることを願っております。
- ・市内の児童生徒がデザインした応援横断幕を参加チームの皆さんが喜んで持ち帰られたことは、今後チームの皆さんの励みになります。
- ・境港の旬の魚での「かに汁やいわしのつみれ汁」のふるまいは、参加者の皆さんから大好評をいただき、境港のPRにつながったことは大変喜ばしいことだと思います。また前日から準備をされた調理担当の皆さんに敬意を表します。

# 公民館利用者数

公民館/年度	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
渡	12,093	14,540	17,115	7,956	12,503	11,707	16,388	17,390
外江	20,842	25,279	26,199	13,440	17,843	18,326	23,667	23,840
境	19,704	17,540	16,764	9,356	11,178	13,681	15,856	17,014
上道	18,715	22,485	23,990	15,205	17,489	19,437	18,024	19,625
余子	16,647	19,130	16,282	10,238	10,916	12,649	17,012	18,337
中浜	17,608	20,552	21,551	12,945	15,477	14,240	16,611	15,693
誠道	13,083	16,748	18,280	9,814	11,588	10,196	11,163	10,255

合計

118,692      136,274      140,181      78,954      96,994      100,236      118,721      122,154



## 令和6年度 市民図書館実績

### [例会]

	令和4年度	令和5年度	令和6年度
市民教養講座（毎月2回「みんなで楽しく『万葉集』を読もう」）	24回	20回	21回
紙芝居の会（毎月1回）	9回	10回	12回
図書館で英語多読教室（毎月1回）	9回	10回	12回

### [イベント]

令和4年度	工作教室4回、おはなし会2回、手話による読み聞かせ2回、伯州綿講座1回、オープニング事業9回、講演会（ビジネス・医療・多文化共生）5回、ギャラリートーク2回、ポエトリーリーディング1回、高校生イベント2回、公園散策会1回、リサイクル市1回
令和5年度	杉山亮さんトークイベント1回、坂野千恵さんわらべうた1回、高校生イベント2回、公園散策会3回、玉栄丸講演会1回、白州綿種まき1回、植田正治社員美術館館長講演会1回、健康講座1回、自衛隊コンサート2回、サロンコンサート1回、神原リカ氏2回、SDGsワークショップ1回、医療・健康講演会1回、国際交流1回、鳥の劇場ワークショップ1回、ダンス&馬頭琴1回、自衛隊員3人トークイベント1回、生田亜里沙氏1回
令和6年度	工作教室3回（8月・9月・12月）夏休みDVD上映会4回（8月）お話し会5回（7月・8月・1月・2月）市民講座3回（7月・9月・12月）観察・体験会（5月・6月・1月）音読教室22回（毎月・公民館3か所）幼保園対象リサイクル市1回（3月）一般リサイクル市（4月・3月）農業講座1回（9月）ビジネス支援講座1回（9月）出前図書館6回（7月・8月・9月・10月・11月）手話教室（8月・11月）

### [図書館利用状況]

#### ○開館日数

令和4年度	令和5年度	令和6年度
231日	326日	325日

#### ○年度別入館者数の推移

令和4年度	令和5年度	令和6年度
128,374人	166,576人	163,752人

#### ○図書貸出個人利用者数比較

令和4年度	令和5年度	令和6年度
46,083人	58,638人	56,361人

#### ○登録者数比較

令和4年度	令和5年度	令和6年度
17,523人	19,030人	20,074人

#### ○団体貸出

市内小中学校図書館、読書グループ  
 高校・大学図書館  
 市内公民館7館・市内幼保園  
 県内外公共図書館ほか  
 自衛隊美保基地  
 民間放課後児童預かり施設  
 福祉作業所・老人福祉施設

## ○蔵書数

区 分	令和4年度	令和5年度	令和6年度
総 記	6,204 冊	5,758 冊	5,944 冊
郷土資料	17,527 冊	17,255 冊	17,825 冊
哲 学	2,285 冊	2,360 冊	2,569 冊
歴 史	6,629 冊	5,939 冊	6,113 冊
社会科学	8,971 冊	9,177 冊	9,325 冊
自然科学	4,806 冊	4,968 冊	5,206 冊
工 学	4,347 冊	4,527 冊	4,815 冊
産 業	2,840 冊	2,897 冊	3,021 冊
芸 術	5,699 冊	5,356 冊	5,592 冊
語 学	1,556 冊	1,567 冊	1,615 冊
文 学	19,898 冊	21,120 冊	22,082 冊
児 童 用	44,840 冊	45,674 冊	47,757 冊
巡 回 用	0 冊	0 冊	0 冊
その他資料	826 冊	1,091 冊	1,321 冊
文 庫	13,691 冊	13,187 冊	13,131 冊
合 計	140,119 冊	140,876 冊	146,316 冊

(令和7年3月末現在)



## 体 育 施 設 利 用 実 績 推 移

(単位:円)

年度	市民体育館			第2市民体育館			幸神体育館			渡体育館			市民温水プール	
	回数	人数	使用料	回数	人数	使用料	回数	人数	使用料	回数	人数	使用料	人数	使用料
R4	2,904	47,216	2,693,480	1,160	22,633	1,384,020	1,023	10,700	461,720	656	7,172	330,400	48,247	8,684,690
R5	2,866	50,196	3,068,440	1,221	24,922	1,473,290	951	10,485	446,600	752	10,244	350,540	49,154	8,380,220
R6	2,584	43,374	2,425,300	802	15,404	890,200	1,127	11,902	505,740	925	12,125	438,720	53,032	9,517,570

年度	竜ヶ山球場			竜ヶ山陸上競技場※		市民スポーツ広場※			市民テニスコート		
	回数	人数	使用料	人 数	使用料	回数	人数	使用料	回数	人数	使用料
R4	219	9,568	1,064,550	5,244	29,320	373	30,004	812,350	2,042	14,685	2,329,000
R5	170	8,055	793,120	6,410	13,040	315	20,711	723,730	1,828	14,757	2,379,600
R6	139	5,600	518,940	4,020	19,560	269	19,878	571,810	1,942	15,452	2,565,800

※竜ヶ山陸上競技場と市民スポーツ広場は専用使用の場合の利用人数

17

## 文 化 施 設 利 用 実 績 推 移

(単位:円)

年度	文化ホール		海とくらしの史料館		市民交流センター	
	人 数	使用料	人 数 ※	使用料	人 数	使用料
R4	13,841	2,781,461	21,046	2,803,680	64,071	15,182,381
R5	15,081	2,968,548	21,022	3,025,450	106,365	20,839,747
R6	8,446	1,367,808	20,030	3,422,110	111,997	23,013,514

※海とくらしの史料館の人数は有料入館者及び無料入館者の合計

**【補足】**

- ◆市民交流センターのオープンは、令和4年7月10日
- ◆改修工事に伴う施設の休館(閉鎖)期間は次のとおり。  
 竜ヶ山球場: 令和5年12月1日～令和6年7月31日  
 市民体育館: 令和6年7月1日～令和6年9月30日  
 第2市民体育館: 令和6年5月1日～令和6年9月30日  
 文化ホール: 令和6年4月1日～令和6年10月31日

## 境港市社会教育委員

任期:R7.7.1~R9.6.30

氏 名	職名・役職	備考
足立 光枝	境港市女性団体連絡協議会長	
遠藤 恵子	境港更生保護女性会長	
村上 陽生	日本棋院境港支部 支部長〔境港市文化協会理事〕	
遠藤 緑	鳥取短期大学助教(地域コミュニケーション学科)	
足立 かおる	外江地区民生児童委員	
長谷川 伸	青少年育成境港市民会議監事	
下西 三宝	境港市立第二中学校長〔境港市中学校長会〕	
岩佐 美幸	NPO法人 穂のしるべ	
増岡 茂	境港市スポーツ推進委員協議会長	
阿部 泰典	境港市余子公民館長〔境港市公民館連絡協議会〕	
山根 伸彦	境港市立渡小学校長〔境港市小学校長会〕	新規 R7.7.1~
木下 雄一	水木しげる記念館ゼネラルマネージャー	新規 R7.7.1~
花岡 工	上道地区自治連合会長〔境港市自治連合会〕	
江尻 浩介	境港市立上道小学校PTA会長(境港市小学校PTA連合会)□	新規 R7.7.1~
仲里 心平	境港市図書館協議会委員、元地域おこし協力隊	新規 R7.7.1~

## 社会教育委員について

### 1 社会教育委員の構成・役割（「社会教育法」より）

#### ①社会教育委員の構成

学校教育及び社会教育の関係者、家庭教育の向上に資する活動を行う者並びに学識経験のある者の中から、教育委員会が委嘱する。

#### ②社会教育委員の役割

社会教育委員の役割については、次のように規定されている。

#### 【社会教育法】

- 社会教育委員は、社会教育に関し教育委員会に助言するため、次の仕事を行う。
  - ・社会教育に関する色々な計画を立案する。
  - ・会議を開き、教育委員会の諮問に応じ、意見を述べる。
  - ・前の2つの職務を行うために必要な研究調査を行う。
- 教育委員会の会議に出席し、社会教育に関する意見を述べることができる。
- 青少年教育に関することについて、関係機関に対し、助言や指導をすることができる。

### 2 目標とする社会教育委員

#### 【住民と行政のパイプ役として】

- ・地域の課題、要望等の理解を深める。
- ・本市の社会教育事業、各種団体の活動状況等を理解する。
- ・各種講演会、研修会等に参加し、他市町村の状況の把握や情報交換に努める。



- ・住民の声を伝える。
- ・社会教育事業に関して、調査、検討、提言等を行う。

○境港市社会教育委員条例

昭和35年4月1日条例第13号

〔注〕平成15年から改正経過を注記した。

改正

昭和39年3月31日条例第6号

昭和40年3月30日条例第9号

平成15年3月28日条例第5号

平成26年3月31日条例第4号

境港市社会教育委員条例

(設置)

**第1条** 社会教育法（昭和24年法律第207号）第15条の規定に基づき境港市社会教育委員（以下「委員」という。）を置く。

(社会教育の定義)

**第2条** この条例で社会教育とは、学校教育法（昭和22年法律第26号）に基づき、学校の教育課程として行われる教育活動を除き、主として成人、青少年に対して行われる組織的な教育活動（体育及びレクリエーションの活動を含む。）をいう。

(社会教育委員の職務)

**第3条** 社会教育委員は、おおむね次の職務を行う。

- (1) 社会教育に関する諸計画を立案すること。
- (2) 定時又は臨時に会議を開き、教育委員会の諮問に応じ、これに対して意見を述べ助言すること。
- (3) 第2号の職務を行うために必要な研究調査を行うこと。

(定数)

**第4条** 委員の定数は、15人とし、学校教育及び社会教育の関係者、家庭教育の向上に資する活動を行う者並びに学識経験のある者の中から教育委員会が委嘱する。

(任期)

**第5条** 委員の任期は、2年とする。ただし、補欠として委嘱された委員の任期は、前任者の残任期間とする。

2 委員は、再任されることができる。

(費用弁償)

**第6条** 委員の費用弁償は、職務を行うために要する旅費とし、その額は、境港市職員等の旅費に関する条例（昭和34年条例第38号）別表に定める額とする。支給方法等については、同条例の規定を準用する。

(委任)

**第7条** この条例の施行について必要な事項は、別に定める。

**附 則**

- 1 この条例は、公布の日から施行する。
- 2 境港市社会教育委員設置条例（昭和29年条例第44号）は、廃止する。

**附 則**（昭和39年3月31日条例第6号）

この条例は、昭和39年4月1日から施行する。

**附 則**（昭和40年3月30日条例第9号）

この条例は、昭和40年4月1日から施行する。

**附 則**（平成15年3月28日条例第5号抄）

(施行期日)

- 1 この条例は、平成15年4月1日から施行する。

**附 則**（平成26年3月31日条例第4号）

この条例は、平成26年4月1日から施行する。